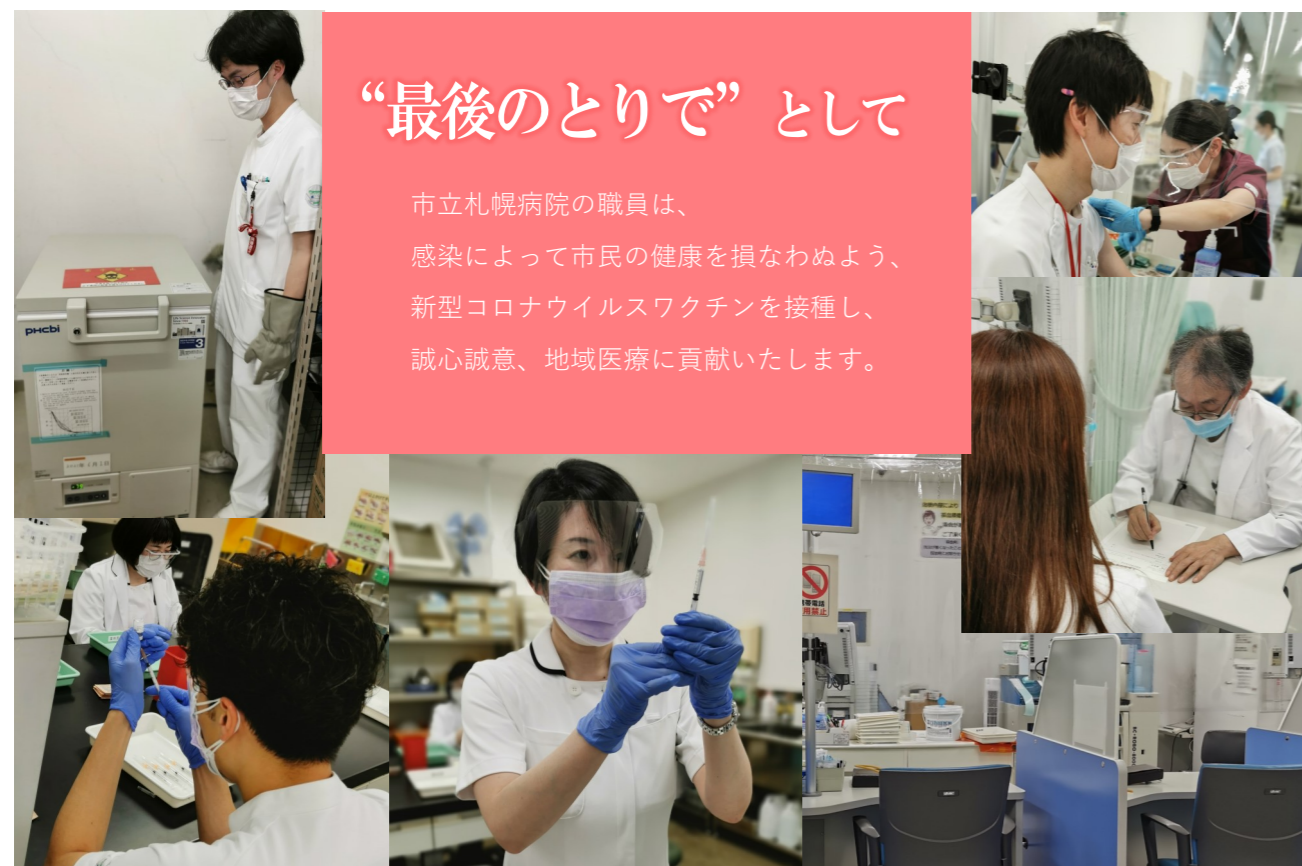


● 令和3年度 診療科担当者一覧

診療科	役職	氏名	診療科	役職	氏名
呼吸器内科	部長	本村 文宏	心臓血管外科	部長	坂田 純一
消化器内科	部長	中村 路夫	皮膚科	部長	清水 聡子
循環器内科	部長	横式 尚司	泌尿器科	部長	守屋 仁彦
腎臓内科	部長	島本 真実子	腎臓移植外科	理事	田中 博
糖尿病・内分泌内科	部長	和田 典男	産婦人科	部長	平山 恵美
リウマチ・免疫内科	部長	片岡 浩	眼科	理事・部長	今泉 寛子
血液内科	部長	山本 聡	網膜硝子体担当	部長	宮本 寛知
精神科	部長	伊藤 侯輝	耳鼻咽喉科・甲状腺外科	部長	鈴木 章之
脳神経内科	部長	田島 康敬	リハビリテーション科	副院長	中村 雅則
小児科	部長	佐野 仁美	感染症内科	理事	永坂 敦
新生児内科	部長	水島 正人	放射線治療科	部長	池田 光
外科	部長	大島 隆宏	放射線診断科	部長	白洲 浩明
乳腺外科	部長	大川 由美	麻酔科	部長	伊東 義忠
整形外科	部長	奥村 潤一郎	緩和ケア内科	理事	寺江 聡
形成外科	部長	川嶋 邦裕	歯科口腔外科	部長	小野 貢伸
下肢救済担当	部長	堀内 勝巳	病理診断科	部長	辻 隆裕
脳神経外科	部長	瀧上 真良	救急救命センター	部長	提嶋 久子
呼吸器外科	部長	田中 明彦	総合臨床センター	部長	佐藤 朝之



“最後のとりで”として

市立札幌病院の職員は、
感染によって市民の健康を損なわぬよう、
新型コロナウイルスワクチンを接種し、
誠心誠意、地域医療に貢献いたします。

編集発行／2021年4月発行 市立札幌病院 地域連携センター運営委員会(事務局:札幌市病院内局 地域連携センター)
〒060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目 電話代表:(011)726-2211 FAX:(011)726-9583



かざぐるま

特別号
連携の風



“最後のとりで”としての役割を果たし、この難局を越える!

令和3年度 新体制スタート!

SPECIAL

● 市立札幌病院
新体制のご紹介

病院事業管理者・病院長 西川 秀司

副院長	三澤 一仁	理事	今泉 寛子
〃	中村 雅則	〃	寺江 聡
〃	勝見 真澄	〃	田中 博
経営管理室長	宇都宮 顕佳	〃	永坂 敦

Information

- 令和3年度 診療科担当者一覧
- 市立札幌病院の職員は、新型コロナウイルスワクチンを接種しています

院長就任のご挨拶



病院事業管理者・病院長
西川 秀司

このたび院長を拝命いたしました西川です。市立札幌病院に異動してきてから今年で30年目を迎えます。その間多くの皆様に支えていただきました。本当にありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

当院は『市民のため、「最後のとりで」として地域の医療機関を支える』を使命とし、高度急性期病院、地域医療支援病院として地域の医療機関を支えることを役割としております。地域連携センターを中心に地域の医療機関との連携を最も大事なこととして日々業務に励んでおります。

しかし、現在新型コロナウイルス感染症が収束しておりません。令和2年1月に道内初の患者さんを受け入れてから現在まで800名近くの患者さんを受け入れています。多くのコロナ感染症の患者さんを治療するにあたっては、一般診療をある程度制限しなければなりません。通常であれば受け入れている患者さんをやむなくお断りしなければならない時がございます。

コロナ感染症の市内の動向により受け入れ体制も変化いたします。多くの皆様にご不便、ご迷惑をおかけしていると思います。この場をお借りしてお詫び申し上げます。受診に関しましてはお電話で確認いただければ幸いです。不明の点などありましたら、地域連携センターにお問い合わせください。

今後も地域の医療機関の皆様のお力添えをいただきながらwithコロナを乗り切り、afterコロナを見据えて、市民の皆様、地域の医療機関、医療従事者の皆様から信頼される病院として取り組んでいく所存です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



副院長
三澤 一仁

4月から引き続き副院長の職を務めます三澤です。ワクチンの接種は漸く始まりましたが、withコロナは暫く続きそうです。小職の担当は病床数の管理、手術室の運営、医療安全などですが、新型コロナウイルス感染症対応のために、入院の抑制や手術の延期などの対応を迫られています。withコロナ下であっても当院が本来果たすべき急性期医療、地域医療を維持することも重要と考えます。新体制の下、西川新院長を支えていきますのでご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。



副院長
中村 雅則

このたび、副院長を拝命いたしました中村雅則です。また、4月から地域連携センター長として地域医療を支える立場となりましたので、微力ながら尽力させていただき所存です。コロナ感染が長期化し、公衆衛生上の責務で対応させていただいておりますために、一般診療で、Dr to Drの一時停止などでご迷惑もおかけしております。コロナを含め職員一丸となって地域医療に貢献していこうと思っております。地域連携センターをどうぞよろしくお願いいたします。



副院長
勝見 真澄

看護職副院長の勝見真澄です。看護部、看護部以外の看護職員の指導・育成、患者サービスや労働安全に関する委員会を担当しております。本年4月、当院は新たな体制でスタートしました。『市民のため、「最後のとりで」として、地域の医療機関を支える』という使命の下、地域医療機関の皆様や住民の方々に信頼される病院を目指し、職員一丸となって努力してまいります。引き続き、当院へのご協力、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



理事
今泉 寛子

地域の先生方には大変お世話になっております。理事の今泉寛子です。担当の医療材料委員会では医材の効率的な使用を図り、クリニカルパス運営委員会では治療法の進歩や社会情勢に応じたパスの作成・改変を通じて、わかりやすくかつより質の高い医療の提供を目指しています。専門の眼科では網膜硝子体疾患を中心に診療していますが、他の疾患もいつでも対応できるよう、チームで診療にあたっています。今後ともご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



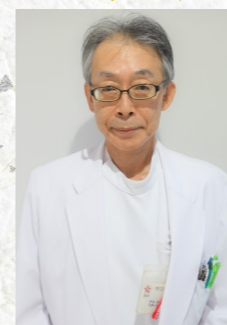
理事
寺江 聡

理事を務めております寺江聡です。専門は放射線診断です。画像センターなどを担当しています。当院では、地域連携センター・札幌市医師会地域医療室の役割の一部として、CT検査、MRI検査、PET/CTを含む核医学検査、X線を用いた骨塩定量検査等を行っております。高性能の画像診断装置を用いて、高品質の画像を提供し、放射線診断専門医による画像診断報告書を添付しています。今後ともよろしくお願い申し上げます。



理事
田中 博

私は平成元年に北大泌尿器科に所属。大学病院勤務後2012年に当院に赴任しました。泌尿器科部長を経て、2019年7月に現職に就任しました。現在、インシデント検討委員会、医療情報部会、ホームページ委員会、診療報酬委員会などを担当させて頂いています。昨年から続くコロナ禍の中、当院の役割である地域医療への貢献が十分に果たせていない状況ではありますが、地域の皆様のお役にたてるよう今後も努力する所存です。よろしくお願いいたします。



理事
永坂 敦

こんにちは、感染症内科の永坂敦です。この度市立札幌病院の理事を拝命しました。もともと肝臓内科を主体に業務していましたが、感染制御チームを経て、感染症内科を任されるようになりました。感染症内科といえばマラリアやデング熱などを扱う地味な科ですが、コロナによって一躍脚光を浴びる科となりました。一般病棟からの応援を受けながら地域の病院とも連携してコロナと闘っています。どうぞよろしくお願いいたします。



経営管理室長
宇都宮 顕佳

地域の医療機関の皆様には日ごろから大変お世話になっております。withコロナの時代、病院機能も一部制限せざるを得ない状況が続きご迷惑をおかけしておりますが、当院にはデュアルエネルギーCTなど最先端の機器も揃っておりますのでご活用いただければ幸いです。事務部門としても病院機能を維持するため、日々悩みながら仕事をしております。今後とも職員一丸となって努力してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。